

「機構電算システムに係る運用業務(新システム対応)」調達仕様書(案)に対するご意見または修正案について

令和8年2月13日  
独立行政法人勤労者退職金共済機構

No.	該当頁		該当する箇所の		調達仕様書(案)の記載内容	ご意見、修正案、ご質問等	ご意見等の提出理由	意見等の種類	採用可否	回答案
	該当物	ページ	章	項番						
1	調達仕様書本文	1	2.5	-	現在システム再構築中である中退共電算システムが令和8年9月24日から新システムに移行する予定であるほか、これに合わせて業務系共通基盤システム、情報系共通基盤システム、特退共システムが新システムに移行予定である。	事前移行や移行作業が前倒しされる場合などで、関係事業者から作業の依頼が発生し、受託事業者の作業が必要となった場合は、令和8年9月24日より前であっても、対応する認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
2	調達仕様書本文	1	2.5	-	現在システム再構築中である中退共電算システムが令和8年9月24日から新システムに移行する予定であるほか、これに合わせて業務系共通基盤システム、情報系共通基盤システム、特退共システムが新システムに移行予定である。	中退共電算システム、業務系共通基盤システム、情報系共通基盤システム、特退共システムの新しいシステムの移行が9月24日に行われるように読み取れますが、一方、「表2.7本調達と関連する他の調達案件スケジュール」では、「情報系センタハードウェア構築及び保守業務」の運用期間が「2026(令和8)年8月」となっています。情報系システムは7月末で移行となりますが、中退共電算システム、業務系共通基盤システム、特退共システムは9月24日から新システムに移行するという認識で相違ないでしょうか。	前提条件確認のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
3	調達仕様書本文	3	2.7	1	【調達案件名】 業務系センタハード共通基盤構築及び保守業務 【運用期間】 2026(令和8)年10月～2029(令和11)年9月	運用期間は「2026(令和8)年10月～2029(令和11)年12月」の認識です。認識相違なければ修正をお願いいたします。	前提条件確認のため	ご意見等	採用	ご指摘のとおり、修正いたします。
4	調達仕様書本文	3	2.7	2	【調達案件名】 中退共システム再構築に係る基盤構築業務 【運用期間】 2023(令和5)年11月～2029(令和11)年9月	運用期間は「2024(令和6)年10月～2029(令和11)年12月」の認識です。認識相違なければ修正をお願いいたします。	前提条件確認のため	ご意見等	採用	ご指摘のとおり、修正いたします。
5	調達仕様書本文	3	2.7	11	【調達案件名】 インターネット関連システムに係る更改(環境構築基盤及び保守)並びに更改に伴うデータ移行業務 【運用期間】 2025(令和8)年4月～2031(令和13)年3月	運用期間は「2026(令和8)年8月～2031(令和13)年9月」の認識です。認識相違なければ修正をお願いいたします。	前提条件確認のため	ご意見等	採用	ご指摘のとおり、修正いたします。
6	調達仕様書本文	4	3.2	1, 2	メンテナンス作業時以外は24時間運用を行っている。	「中退共システム基盤」、「情報系共通基盤システム」及び「業務系共通基盤」について、ハードウェアの故障や、セキュリティインシデントに対応するため、24時間連絡及び駆け付け可能な体制を用意する認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
7	調達仕様書本文	5	3.3	12	帳票掛替回数(回/年)約1,000回	3台のセンタ高速ページプリンタと1台のセンタリアルプリンタを使用し運用を実施している認識です。帳票掛替回数を1000回とすると、1日あたり、4回程度となるため、掛替回数が少ないように思えます。内容について再度ご確認をお願いできませんでしょうか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご指摘につきまして、現行の状態を確認し、本調達仕様書には記載のないよう記載いたします。
8	調達仕様書本文	5	3.3	14	システム障害(3回/年)	システム障害の発生頻度は、安定的に稼働している現行システムにおいて、駆けつけが必要となった頻度であり、複数システムが並行して運用開始することを想定すると、運用開始直後は、発生頻度が増加する認識で相違ないでしょうか。	前提条件確認のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
9	調達仕様書本文	4～5	3.3	-	全体に渡って	「なお、これらは現時点の構成であり」とご記載いただいておりますが、「現時点」とは、現行の運用業務の実績のことを指しているのではなく、現時点で再構築後の運用業務の規模や数量を予想して記載していただいている認識で相違ないでしょうか。  また、その場合には再構築後のプログラム数やジョブ数など、最新の規模や数量は資料閲覧にて確認できる認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。 再構築後の各種資料については、資料閲覧時に開示できるものといたします。
10	調達仕様書本文	4～5	3.3	-	全体に渡って	再構築によってプログラム数やジョブ数が大幅に増加する想定であり、システム稼働直後は、インシデント対応などで、その他指示書回数、障害対応、深夜対応など記載いただいた現状の回数から大幅に増加する可能性があるかと認識しています。再構築後のシステム切り替え直後を円滑に運用するために、大幅な増加へ対応可能な体制を委託事業者にて確保する認識で相違ないでしょうか。 また、初稼働時に障害が大幅に増加することを想定し、かつソニー池袋ビル17階に提供いただける作業場所の制限に注意を行った上で、対応出来る要員数を確保するという認識で相違ないでしょうか。	前提条件確認のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。 作業場所の制限については、安全管理の面からも遵守いただいた上で、要員体制などご提案ください。
11	調達仕様書本文	6	4.1	1	なお、作業時は不正防止や作業ミス防止の観点から、作業は複数名で対応すること。	全ての作業を複数名で対応する場合、応札金額の増加につながる認識です。「別紙4 運用業務一覧」にて処理人数が1名と記載されている作業は、1名で対応する認識で宜しいでしょうか。 例)「OCR読み取り・転送」、「ハガキ、封筒の圧着」、「IPSシグネチャ・アンチウイルスシグネチャの更新」など	前提条件確認のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
12	調達仕様書本文	7	4.2	4	情報系共通基盤システム ※1 標準動作確認は運用事業者で対応する	「別紙4 運用業務一覧」に情報系共通基盤システムに関する標準動作確認の作業項目が見当たりませんでした。本調達の受託事業者にて実施する場合、項目の追加検討をお願いいたします。	見積り作成のため	ご意見等	不採用	情報系共通基盤システムの標準動作確認は「別紙4 運用業務一覧」4.共通作業」内に含まれております。

No.	該当頁		該当する箇所の		調達仕様書(案)の記載内容	ご意見、修正案、ご質問等	ご意見等の提出理由	意見等の種類	採用可否	回答案
	該当物	ページ	章	項番						
13	調達仕様書 本文	7	4.2	5	インターネットシステム ※1 標準動作確認は運用事業者で対応する	インターネットシステムにおける標準動作確認とは、FWIにおける動作確認など、ニッセイ池袋ビル内で与えられた環境で実施できる確認のみという認識で相違ないでしょうか。 また、「別紙4 運用業務一覧」に「インターネットシステム」に対する作業項目が見当たりませんでした。項目の追加検討をお願いします。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご指摘につきまして、項目の検討をいたします。
14	調達仕様書 本文	8	4.8	-	定常時の要員の常駐人数はスペースの関係上、5~6名程度とし	「定常時の要員の常駐人数は5~6名程度」と記載されていますが、業務量の変動や非常定常作業などにより、必要となる人員・体制が状況に応じて変化する場合があります。 つきましては、ニッセイ池袋ビル17階に提供いただける作業場所について、受託事業者にて工夫する前提とした上で、体制に関して、以下3点を確認させてください。  ①「7名以上で対応する体制構成を検討してもよいでしょうか。 (例:繁忙期や障害対応など、一時的に作業量が増えるケース、とりわけ重点監視期間など。) ②「5~6名」は同時在席人数の上限を意味する理解でよろしいでしょうか。 そのうえで、シフト制・時間差勤務の採用により、延べ人数として6名を超える運用体制を検討してもよいでしょうか。 ③プロジェクト管理要員や後方支援要員など、「常駐を前提としない要員」を体制に組み込むことを検討してもよいでしょうか。	体制検討のため	ご質問	-	左記について、以下のとおり回答いたします。  ①作業スペースには限りがございますので、同時在籍の上限人数を仕様書には記載しておりません。それらを考慮したうえで、体制についてはご提案ください。 ②ご認識のとおりです。①の回答を参照ください。 ③問題ないと考えますが、具体的な体制についてはご提案ください。
15	調達仕様書 本文	12	6.1	(1)	受託事業者は、令和8年7月から令和8年9月末までの3か月の間に、機構及び現行運用事業者、中退共電算システム再構築を担当した設計・開発事業者から運用業務の引継ぎをニッセイ池袋ビルにて受け、令和8年10月の運用事業者の切替え前までに、機構のシステム構成や運用業務について理解し作業を留めずすること。	引継ぎを受けるのは、貴機構及び現行運用事業者、中退共電算システム再構築を担当した設計・開発事業者だけでなく、共通基盤事業者、情報系システム事業者、OCR事業者、インターネットシステム事業者、特選共保守事業者など多岐にわたる認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
16	調達仕様書 本文	12	6.1	(1)	受託事業者は、令和8年7月から令和8年9月末までの3か月の間に、機構及び現行運用事業者、中退共電算システム再構築を担当した設計・開発事業者から運用業務の引継ぎをニッセイ池袋ビルにて受け、令和8年10月の運用事業者の切替え前までに、機構のシステム構成や運用業務について理解し作業を留めずすること。	現行運用事業者から引き継ぐのは現行システムでの作業内容であり、再構築後のシステム運用に必要なチェックリストや納品物に関しては、引継ぎ期間中に作成し、運用作業開始前までに準備する認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
17	調達仕様書 本文	12	6.1	(2)	中退共電算システム再構築後の新システムについては、設計・開発事業者より説明等を受ける。	設計・開発事業者から説明等を受けるだけでなく、共通基盤事業者、情報系システム事業者、OCR事業者、データセンタ、監視センタとの調整が発生する認識です。 関連事業者との調整は運用事業者の切り替え前までに必要なため、運用に必要なドキュメントを熟読、理解し、主体的に調整を進める必要がある認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
18	調達仕様書 本文	13	6.3	-	受託事業者は、中退共電算システム再構築後の新システムでの運用業務について、新システム稼働直後は予期せぬ不具合等発生する可能性があることを踏まえ、新システムへの切り替え後1ヶ月は重点監視期間として設ける。ヘルプデスク業務などは重点監視期間として3か月程度設ける。	稼働直後は、様々なインシデントが発生する想定です。また、年末年始におけるサーバのOS/バッチ適用作業や、法定点検対応の事前準備が必要なことを鑑み、重点監視期間は4か月としていただけないでしょうか。 もしくは、重点監視期間が変更できない場合であって、稼働直後の予期せぬ不具合が収束しないことが見込まれ、増員が必要となった場合においては、「11.1 特記事項」の「(6)要件の大幅な変更や、関連する調達案件に伴い関連事業者から新たな作業等を依頼され、追加費用が生じることとなった場合」として、協議いただけたら幸いです。	前提条件確認のため	ご質問	不採用	機構が想定する重点監視期間は仕様書記載のとおり3か月を想定しております。3か月以上の重点監視が必要であるエビデンス等々、提案書にてご提案ください。  また、追加費用に関しては、ご認識のとおりです。 追加費用の対象となり得るのかも含め仕様書記載のとおり、事前に協議し機構が承認した場合のみ応じることとなります。
19	調達仕様書 本文	13	6.3	(1)	重点監視1か月 ブループリントジョブなど、既存をコピーして量産する想定	ブループリントに関する処理は、重点監視1か月に限らず、定期的に実施する認識で相違ないでしょうか。 認識に相違なければ「別紙4 運用業務一覧」の「中退共電算システム」の作業に追加をお願いします。	見積り作成のため	ご意見等	不採用	重点監視期間は、現行では行っていない業務として項目で上げております。通常時は「別紙4 運用業務一覧」1.中退共電算システム」の項番15「仕分け、回付」業務に含まれております。
20	調達仕様書 本文	16	7.3	-	なお、情報系共通基盤システムについては同時期に更改があるため、以下アプリケーションについては変更が生じる場合がある。	情報系共通基盤システムで導入されるアプリケーションについて、具体的に記載いただくことは可能でしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	本調達の仕様書には記載いたします。
21	調達仕様書 本文	16	7.3	4	「機構の電算システムと同規模以上のシステムについて、3年以上の運用経験を有している者が1名以上参画していること	「同等規模以上」の指標としては、「表 3.3 運用規模」に示す以上の対象資産や運用操作経験を有した実績が必要な認識で相違ないでしょうか。	前提条件確認のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
22	調達仕様書 本文	16	7.3	4	「機構の電算システムと同規模以上のシステムについて、3年以上の運用経験を有している者が1名以上参画していること	運用経験のある要員1名という仕様では、システム再構築後の運用を安定稼働させるには難しいと思われまます。 そのため、円滑な運用を実現するために必要な体制や運用経験、スキルについては、提案書で提案する認識で相違ないでしょうか。	提案内容検討のため	ご質問	-	仕様書記載は「1名以上」と記載があり、1名とは断言しておりません。要員体制等は、提案書にてご提案ください。
23	調達仕様書 本文	25	11.1	(6)	要件の大幅な変更や、関連する調達案件に伴い関連事業者から新たな作業等を依頼され、追加費用が生じることとなった場合は、事前に追加費用が必要となる合理的な説明とその追加作業と費用の詳細内訳を提示し、機構と協議の上、機構の承認を得てから作業を実施すること。	「要件の大幅な変更や、関連する調達案件に伴い関連事業者から新たな作業等を依頼され」と記載いただいておりますが、関連事業者から直接依頼されるのではなく、同資料の「図 7.1 運用体制図」に記載の通り、貴機構経由で依頼いただく認識で相違ないでしょうか。	前提条件確認のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。

No.	該当頁		該当する箇所の		調達仕様書(案)の記載内容	ご意見、修正案、ご質問等	ご意見等の提出理由	意見等の種類	採用可否	回答案
	該当物	ページ	章	項番						
24	別紙4	5	-	16	「業務データのバックアップバック支援やテープ管理(サイクル管理を含む)」	バックアップが正しい認識です。 ※ 末尾のバックが不要 認識に相違なければ修正をお願いします。	誤記と思われるため	ご意見等	採用	ご指摘のとおり、修正いたします。
25	別紙4	5	4	17	データセンターにて実施される業務データのバックアップを支援する。	データセンターでは機種の異なるLTO媒体の交換のみ実施するため、交換サイクルの指示や、支援作業の詳細について、受託事業者決定後、貴機構およびデータセンターと調整する認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
26	別紙4	5	4	17	LTOの着脱確認等稼働監視端末上で実施 特退共システム及び財形システムBUは対象外、情報系は月次BUで導入事業者が取得	取得に係るLTO着脱の調整は、特退共システム事業者または財形システム事業者にて調整いただく認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
27	別紙4	6	4	20	作業内容 セキュリティ対策ソフトウェアの稼働確認 備考 対象は端末	「対象は端末」と記載がありますが、サーバ上のセキュリティ対策ソフトウェアの稼働確認も含まれる認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
28	別紙4	6	4	34	作業内容 インシデント報告 備考 対象は端末	「対象は端末」と記載がありますが、サーバ上においてもインシデントが発生した場合、報告対象となる認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
29	別紙4	7	4	41	消耗品(トナー等の印刷備品)は中退共のみ、LTOは消耗品の対象外	「LTOは消耗品の対象外」と記載がありますが、「別紙7.消耗品一覧」に記載がございます。 LTOライブラリはデータセンタに設置されるため、LTOクリーニングテープも消耗品管理の対象外という認識で相違ないでしょうか。 また、備考に記載いただいている内容のうち、対象のものだけ備考に記載されている場合、誤解を招く恐れがあるため、記載をまとめて「別紙7.消耗品一覧を参照」としてはいかがでしょうか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご認識のとおりです。ご指摘のとおり、修正いたします。
30	別紙4	8	5	2	■作業内容 現行ツール改修 ■作業詳細 作業効率化のために使用しているツール(主にExcelマクロ)の改修、もしくは新規作成を行う	現行運用事業者が使用しているツールが引き継がれるのではなく、受託事業者にて新規に作成する認識です。また、作成する内容は応礼業者にて提案書で提案する認識です。認識に相違なければ、作業内容および作業詳細を以下の通り見直しをいただけますでしょうか。 ■作業内容 ツール作成 ■作業詳細 作業効率化のために使用するツールを新規作成する。作成するツールの内容は提案書にて提案すること。	提案内容検討のため	ご意見等	採用	現行運用事業者より引き継いだツールの改修と新規作成の双方を含みますので、記載については検討いたします。
31	別紙4	8	5	22-34	「5.稼働前準備」に記載された運用マニュアル以外の資料について	貴機構または現行運用事業者よりドキュメントの様式および使用方法について引き継ぎを受けますが、システム再構築後は、記載のほとんどについて変更が必要な認識のため、それらをすべて受託事業者にて変更し、継続的にメンテナンスする必要がある認識で相違ないでしょうか。	見積り作成のため	ご質問	-	ご認識のとおりです。
32	別紙4	10	-	51 52	運用準備 人事異動の作業/資産配布(ITDM)のあて先再登録 ・OU階層の見直し ・ワークフロー関連による設定項目追加の見直し ・ITDMIに配布先を登録する	記載の内容では運用準備でしか人事異動に伴う対応が発生しないように見受けられますが、実際には運用期間全体に渡り人事異動は発生し、その対応を受託事業者にて行う認識です。認識に相違なければ共通作業「運用管理業務_準備」の作業項目として追加願います。 また、運用準備期間での人事異動の作業は「OU階層の見直し」等ですが、運用開始後の共通作業としては、以下の対応を受託事業者にて行う想定です。 ①ユーザーの新規作成 ②ユーザーの異動 ③アクセス権限の設定 ④OU階層の見直し	前提条件確認のため	ご意見等	採用	ご指摘については、「別紙4 運用業務一覧」の「4.共通作業」の#27、#28、#29に含まれております。項目の追加や表記等、検討いたします。
33	別紙4	11	6	6	作業内容 メッセージ監視(通報システム) 作業時間 0.0	通報システムから通知があった場合、確認する作業が発生する認識です。作業時間が0.0時間の記載は、応礼事業者によっては「実施不要」と誤解する恐れがあるため、当該作業の作業時間については、小数点一桁でそろえる場合、0.1に修正いただけますでしょうか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご指摘のとおり、修正いたします。

No.	該当頁		該当する箇所の		調達仕様書(案)の記載内容	ご意見、修正案、ご質問等	ご意見等の提出理由	意見等の種類	採用可否	回答案
	該当物	ページ	章	項番						
34	別紙5	1	-	27	監視対象機器 業務系スイッチ(9F特退共業務系) 重視項目-ハードウェア監視-ランプチェック(池袋) ○	業務系スイッチについては、遠隔監視やノード監視にて、通信状況が確認可能な認識です。また、業務系スイッチについては、ニッセイ池袋ビルの各フロアに設置されている認識ですので、毎日ランプチェックを行う場合、一度業務を停止いただき、立ち合っていたら、貴機構職員様の通常業務にも影響があるものと考えます。 従いまして、現在の運用業務においても、実施していない作業であれば、当該機器のランプチェックは実施しないよう、修正いただけませんか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	業務系スイッチに関し、現在も監視対象に含まれておりませんので次期も同様監視対象外となりますため、該当箇所を修正いたします。
35	別紙5	4	-	150	分類 業務系/資産管理システム 監視対象機器 資産管理システム用サーバ 重視項目-ハードウェア監視-遠隔地監視(OC等※) - 重視項目-ハードウェア監視-ランプチェック(池袋) ○ 重視項目-ノード障害の監視 ○ 重視項目-SNMP稼働監視 ○ 重視項目-ジョブ状態監視 - 重視項目-イベント監視 ○	ノード監視、SNMP監視、イベント監視、ランプチェックについて、「○」と記載されており、こちら運用事業者の監視対象となります。また、「別紙2のハードウェア構成」および「別紙3ソフトウェア構成」に記載がなく、現在の運用業務においても、実施していない作業であれば、項番12「請求書自動読取サーバ」と同様、ランプチェックのみとするよう、修正いただけませんか。	前提条件確認のため	ご意見等	採用	ご指摘につきまして、本調達仕様書では間違いのないように記載いたします。
36	別紙5	4	-	157	情報系共通基盤システム LTO機器 ランプチェック(池袋) ○	LTO機器が池袋に設置されることから、情報系システムについては、運用事業者にてLTOに関連する作業が発生する認識です。 想定している運用作業について、「別紙4 運用業務一覧」に記載いただけますでしょうか。	前提条件確認のため	ご意見等	採用	ご指摘のとおり、修正いたします。
37	別紙2	1	-	2	・中退共データベースサーバ(追加開発)(現新比較、動作検証、問合せ対応) ・中退共データベースサーバ①~⑥(現新比較、教育)	別紙3ソフトウェア構成では、左記データベースサーバ以外に、「中退共データベースサーバ①」「中退共データベースサーバ②」が存在しているようです。ソフトウェア構成が正しい場合、そちらに合わせて記載を見直していただけますでしょうか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご指摘につきまして、本調達仕様書では間違いのないように記載いたします。
38	別紙2	1	-	2	・中退共オンラインサーバ/決算・統計サーバ検証(追加開発) ・中退共オンラインサーバ/決算・統計サーバ検証(現新比較、動作検証、問合せ対応) ・中退共オンラインサーバ/決算・統計サーバ検証(追加開発)(開発環境用) ・中退共オンラインサーバ/決算・統計サーバ検証(現新比較、教育)	別紙3ソフトウェア構成では、左記のオンラインサーバ以外に、「中退共オンラインサーバ①」「中退共オンラインサーバ②」が存在しています。別紙3ソフトウェア構成の記載が正しい場合、そちらに合わせて記載を見直していただけますでしょうか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご指摘につきまして、本調達仕様書では間違いのないように記載いたします。
39	別紙2	1	-	2	・中退共バッチサーバ(追加開発)① ・中退共バッチサーバ(追加開発)② ・中退共バッチサーバ(追加開発)③ ・中退共バッチサーバ(追加開発)④ ・中退共バッチサーバ(追加開発)⑤ ・中退共バッチサーバ(追加開発)⑥ ・中退共バッチサーバ(現新比較、教育) ・中退共バッチサーバ(追加開発)(検証用) ・中退共バッチサーバ(現新比較、動作検証、問合せ対応)	別紙3ソフトウェア構成では、左記のバッチサーバ以外に、「中退共バッチサーバ①」「中退共バッチサーバ②」が存在しています。別紙3ソフトウェア構成の記載が正しい場合、そちらに合わせて記載を見直していただけますでしょうか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご指摘につきまして、本調達仕様書では間違いのないように記載いたします。
40	別紙2	1	-	2	・Windows系サーバ	別紙2ハードウェア構成に記載が無い以下のWindows系サーバが、別紙3ソフトウェア構成に記載されています。 「資産管理サーバ」 「運用・ネットワーク管理サーバ」 別紙3ソフトウェア構成の記載が正しい場合、そちらに合わせて記載を見直していただけますでしょうか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご指摘につきまして、本調達仕様書では間違いのないように記載いたします。
41	別紙2	1	-	2	・中退共プリント管理サーバ①	「中退共プリント管理サーバ①」は数量1の記載ですが、別紙3ソフトウェア構成では、3か所に存在しています。別紙3ソフトウェア構成の記載が正しい場合、数量3に記載を見直していただけますでしょうか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご指摘につきまして、本調達仕様書では間違いのないように記載いたします。
42	別紙2	2	-	2	・ストレージ管理サーバ	「ストレージ管理サーバ」は数量1の記載ですが、別紙3ソフトウェア構成では、3か所に存在しています。別紙3ソフトウェア構成の記載が正しい場合、数量3に記載を見直していただけますでしょうか。	見積り作成のため	ご意見等	採用	ご指摘につきまして、本調達仕様書では間違いのないように記載いたします。